

令和5年度 学校経営全体構想

可児市・御嵩町中学校組合立共和中学校

「21世紀御嵩町教育・夢プラン」

【町の教育がめざす人間像】

「笑顔」みんなで学び合う たすけ合い思いやる けんこうでみがきあう

可児市・御嵩町がめざす生徒像

- ◆仲間とともに
学び合い 助け合い きたえ合う生徒
- ◆自分のよさを発揮し、
たくましく生きる生徒

御嵩町学校教育の方針と役割

- 【方針】
- 郷土御嵩を愛し人間性豊かな生徒の育成
- 【役割】
- 生きる力の基盤づくり

学校の課題（指導目標）

- 【学力向上】 学びの質を高め学習内容の確実な定着に向けた授業改善（ICTの有効活用）
- 【人権意識の向上】 思いやりの心と温かい人間関係づくりの継続的・段階的指導
- 【自治力の向上】 現状を分析し、目標を決め努力の過程を経て良さを発見する取組

学校の教育目標



生徒と教師の合言葉 さわやか共和中 やって（実践）みな（皆）はれ（晴々）！

めざす生徒像 よく聴き、深く考え行動し、自分の言葉で伝えきる共和の子

具現の場と指導の重点

礼 節（相手意識）	自 治（自立意識）	美（公的意識）
◇誰もが大切にされているという「安心感」「存在感」のある学校・学級・生徒会【心理的安全性】		
①いじめの未然防止に向けた、差別的意識に立ち向かう意図的な学級経営と生徒会運営の推進		
②不登校の未然防止と共感的な人間関係づくりの早期的・継続的・具体的な推進		
◇誰もが課題を乗り越え、学ぶ楽しさや喜びを味わえる授業・諸活動【主体的・対話的で深い学び】		
①ICTも活用し、「3つの見届ける」を意識した授業実践と評価の工夫（評価の基準の明確化）		
②特別の教科道徳の充実 「今の自分を見つめこれからの自分を考えられるように」		
③家庭学習、ブラッシュアップテストの充実（一斉指導と個に応じた丁寧な指導と見届け）		
④「部活動で学ぶ十訓」を大切に部活指導		
⑤生徒会と連携した学習・生活習慣づくり 共和中4本（挨拶・掃除・合唱・学習）＋メディアリテラシー・NIE		
◇地域に学びの場を広げ、憧れとなる生き方を提供できるふるさと教育 【中山道の教材化】		
①総合的な学習の時間の充実による、郷土への愛着心の醸成と発信力の育成		
②ボランティア活動などへの積極的な参加		
③小中の連携、高校との接続を図る（生徒の憧れとなる生き方を提供する）		
学校経営の指針：「健康（笑顔）」・「研修（学び続ける教師）」・「謙虚（認め合い）」 ＊ウエルビーングな働き方“意識改革”を通して、自らの人間性や創造性を高める教師集団		
①研究・研修に励み、自信を持って“笑顔”で生徒の前に立つ 「教師が最大の教育環境」		
②報告・連絡・相談・見届けを行い、同僚性を高める。 「承認文化」「危機対応」		
③チーム共和の一員として、組織的に生徒指導にあたる 「ひとりも取り残さない」		

【めざす家庭】 ◎愛情にみち、わが子の自立と幸せを願う

【めざす地域】 ◎地域を担う子どもたちを応援・支援する

【めざす学校】 ◎心を鍛え、基礎学力を伸ばし、進路実現を支える学校

